しゅっぽっぽ便り　No.2　2021年（令和3年）6月10日発行：若桜線SL遺産保存会
（やずミニSL博物館指定管理者）

しゅっぽっぽ便り

～第2号～

【コンテンツ】
○運転会紹介
○写真パネル
　お貸しします
○紹介コーナー

線路は続くよ　いつまでも

やずミニＳＬ博物館の名物「ミニＳＬ乗車体験」は、一周１２５ｍの場外線路を展示車両により御来場のお客様を載せて走行しています。

この乗車体験は、若桜線ＳＬ遺産保存会顧問の西本輝昭さんが保存会活動の活性化のためミニＳＬ乗車体験活動を提案されたことが始まりです。西本顧問は、自前のミニＳＬにより様々なイベントで乗車体験を実施されており、乗車体験が子どもだけでなく大人も笑顔にするという感動を保存会でも味わってほしいと提案。この提案がこの名物誕生に繋がっています。現在は、技術伝承のためミニＳＬ機関士養成講座を開講し、新たな機関士が誕生しています。

「線路は続くよ、いつまでも」、博物館認定の機関士が増えていき、いつ迄も乗車体験を楽しんでいただきたいと機関士一同日々精進しています。体験乗車会は土日・祝日に実施していますので、是非、ご家族で遊びに来てください

ミニSL指導機関士
西本輝昭さん

“轟け鉄輪”SL写真展開催

若桜線ＳＬ遺産保存会は、令和３年５月６日から２８日の期間で「轟け鉄輪」ＳＬ写真展をプラットピアやず１階において開催しました。

これは、保存会の会員が２０年前にＳＬ写真展を開催され、当時のパネル等を今春に保存会へ寄贈されたもので、昭和４０年後半の若桜駅や伯備線の三重連など蒸気機関車の活躍を見事に保存した思い出深い写真の数々です。

保存会では、この写真パネルをお貸し、広くＳＬの雄姿を広めたいと考えています。ご利用されたい方は、お気軽にミニＳＬ博物館までお問合せください、お待ちしています。

ミニＳＬ機関士紹介

山田　機関士

山根　機関士

ミニＳＬ体験乗車の専任機関士のシニアのお二人を紹介します。

山根　徹さん
当博物館の館長。元国鉄運転手・元若桜鉄道運転士でミニＳＬ運転歴十年のベテラン機関士です。

山田　義則さん
鳥取市在住、蒸気機関車愛好家であり、ミニＳＬ機関士養成講座修了生です。

やずミニＳＬ博物館（やずぽっぽ）
〒680-0408 鳥取県八頭郡八頭町西谷　竹林公園内
TEL：0858-71-0032　　FAX：0858-71-0432
E-mail：yazuminisl@yahoo.co.jp

開館時期：3月1日から11月30日
開館時間：10時から15時（土日・祝日は16時迄）
　　乗車体験は10時から15時まで
入 館 料：高校生以上200円、乗車体験料100円/回